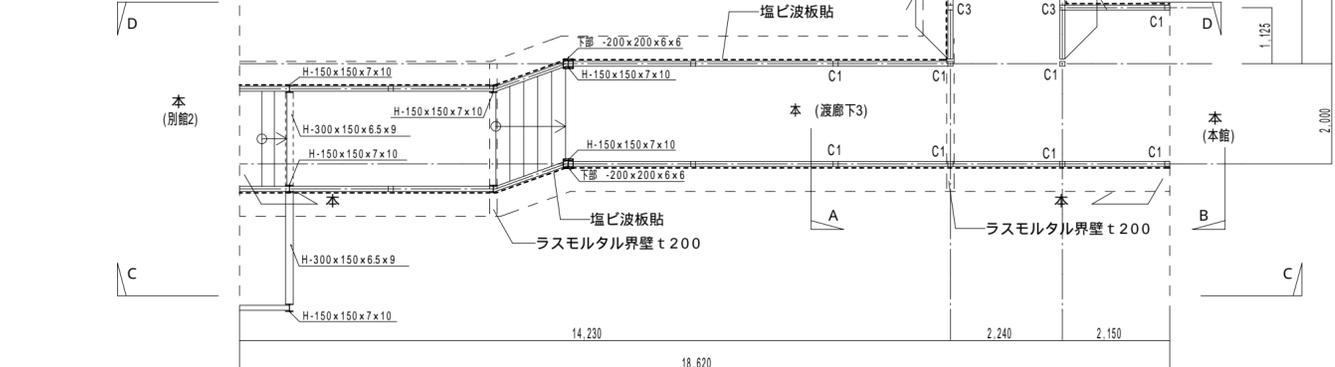
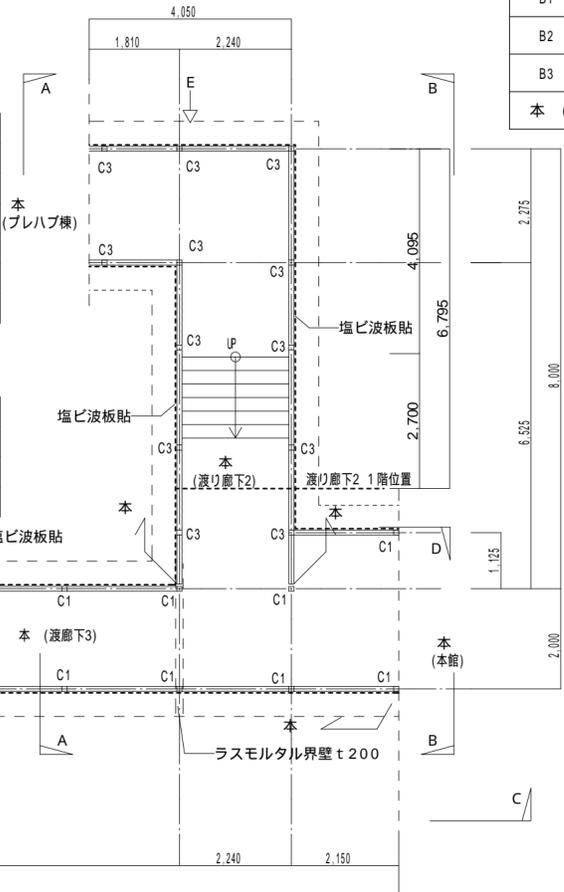


本 (渡廊下3)
 F2 基礎: 850×850×H600 (基礎底GL-600)
 下端 D13@200 上端 D10@200
 根巻 ベースプレート: 300×300×25 (底GL-300)
 アンカーボルト4-16 L600
 根巻コンクリート: 400×400×H450 D10@150

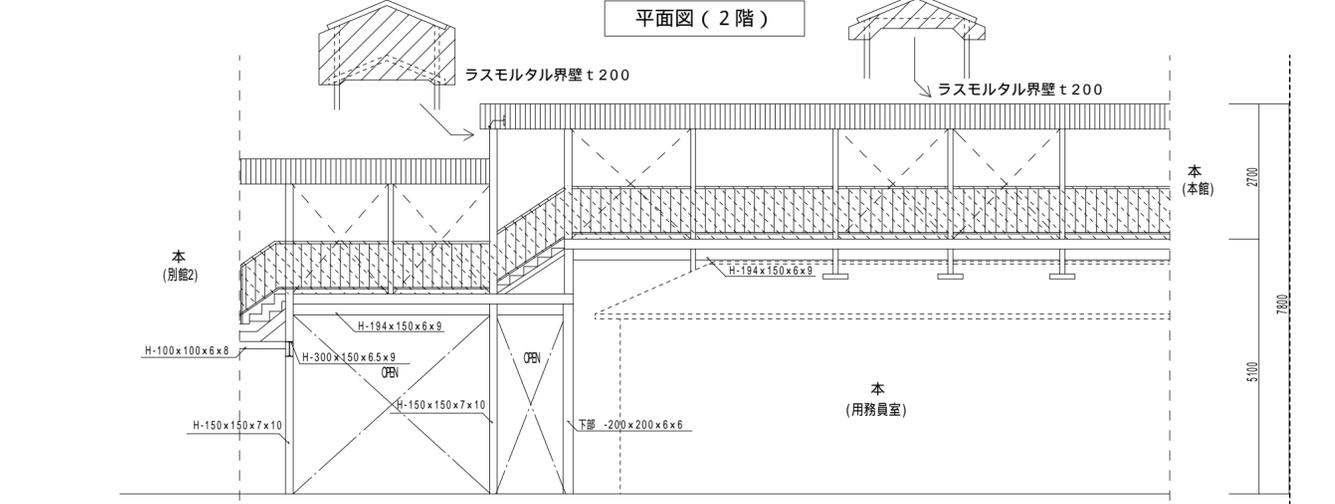
本 (渡廊下3)
 F1 基礎: 850×850×H600 (基礎底GL-600)
 下端 D13@200 上端 D10@200
 根巻 ベースプレート: 350×350×25 (底GL-300)
 アンカーボルト4-16 L600
 根巻コンクリート: 400×400×H600 D10@150

面積表	本 (渡廊下2)	43.17
	本 (渡廊下2) 1階	19.34
	2.240 * 6.795	= 15.2208
	1.810 * 2.275	= 4.11775
	本 (渡廊下2) 2階	23.83
	2.240 * 8.800	= 19.712
	1.810 * 2.275	= 4.11775

面積表	本 (渡廊下3)	39.66
	18.620 * 2.000	= 37.24000
	2.150 * 1.125	= 2.41875



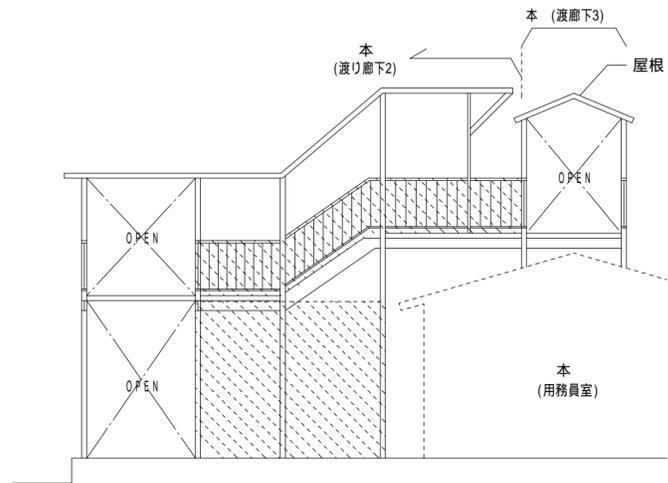
平面図 (2階)



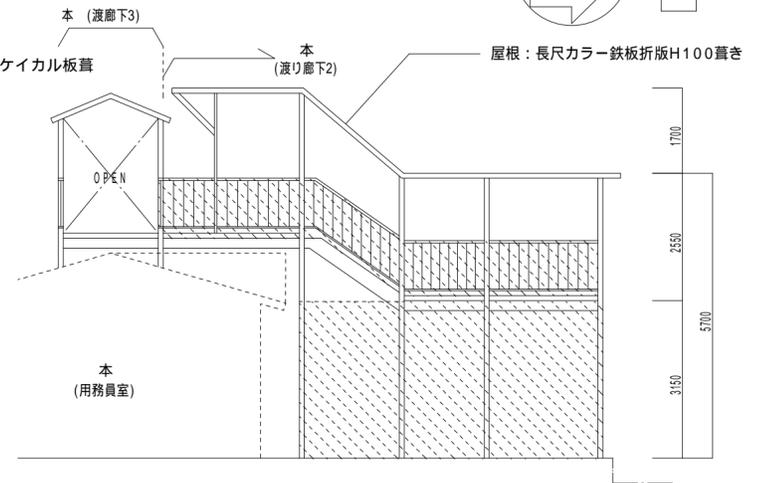
本 (渡廊下3)
C - C 立面図

凡 例					
符号	内 容		符号	内 容	
C1	鉄骨柱	鉄骨柱: C-100×50×3.2 抱合せ	ブレース	水平・垂直ブレース 9	水平ブレースは各スパン毎
C1	受け材	屋根柱受け材: C-100×50×3.2 抱合せ L600	2階スラブ	デッキプレート t50 t1.2 鉄筋コンクリート厚80 ワイヤメッシュ6 @150 モルタル塗 t30 スラブ鉄骨受梁: H-150×150×7×10	
C2	鉄骨柱	鉄骨柱: H-150×150×7×10	本 (渡廊下3)	外壁: 鉄骨造 腰塩ビ波板貼付	
C3	鉄骨柱	鉄骨柱: -200×200×6×6		屋根: 鉄骨造 中波ケイカル板葺	
B1	陸 梁	桁行鉄骨梁: C-100×50×3.2 仕口PL-250 程度			
B2	登り梁	鉄骨登り梁: C-75×45×3.2 下部 つなぎC-75×45×3.2	桶	軒樋半丸120 塩ビ 縦樋VP100	
B3	棟	棟梁: C-100×50×3.2 棟木: 木製120×120 2本			
本 (渡り廊下2)	詳細は本 第三事務棟 参考図構造図参照		庇先端	屋根: 中波ケイカル板葺 D=600程度	

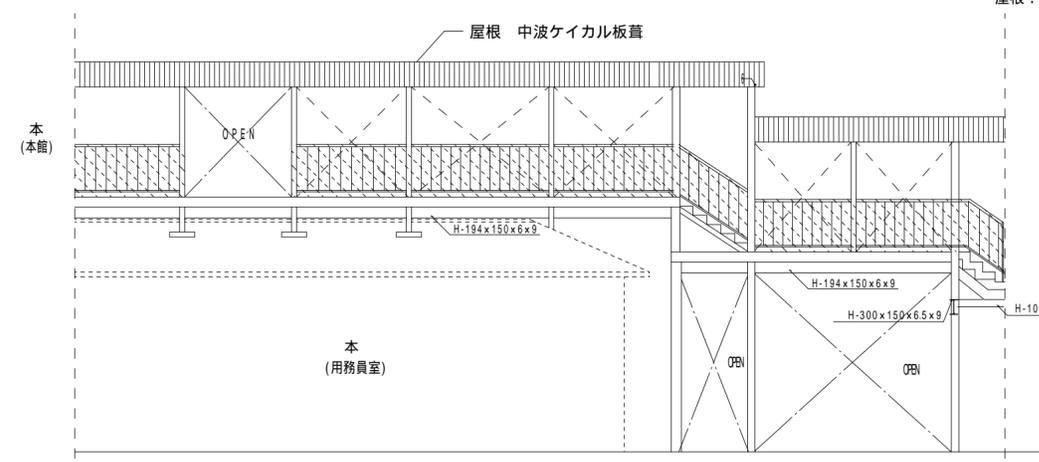
壁・腰: 塩ビ波板貼を示す



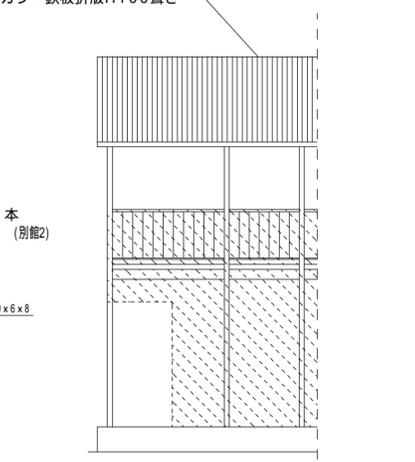
A - A 立面図



B - B 立面図



本 (渡廊下3)
D - D 立面図



本 (渡り廊下2)
E - E 立面図

本 上下水道課倉庫 内部仕上表												
階数	室名	床		幅木		壁		天井		天井高	廻縁	備考
		仕上	下地	仕上	高さ	仕上	下地	仕上	下地			
本 上下水道課倉庫	倉庫	コンクリート		CBt 150 1段積	200	小波鉄板貼現し	鉄骨柱H-200×100 横胴縁C-100×50@900	屋根 中波スレート板葺現し	鉄骨登り梁H-200×100 垂木C-100×50@600			

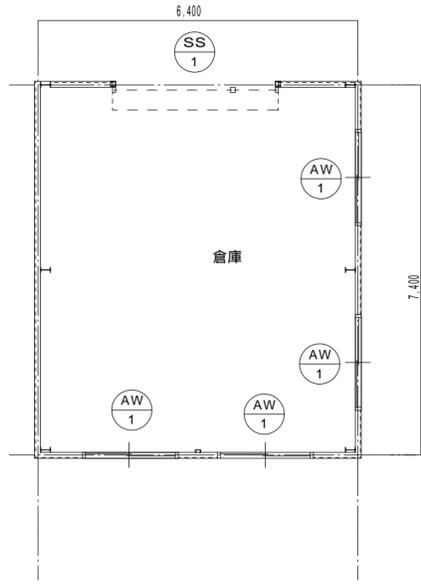
本 上下水道課倉庫 外部仕上表												
屋根	中波スレート板葺			S S	シャッター W3400 (900+100+2400) ×H2400							
					シャッターボックス取付下地 トラスW6400H400 上桁C-100×50 下桁C-100×50							
軒裏	垂木C-100×50@600 中波スレート板葺現し				斜材C-60×30 @455							
				AW-1	アルミ窓 W1820×H700 (型板ガラスt4) 4ヶ所 窓廻りC-100×50補強							
外壁	外壁小波鉄板貼											
巾木	CB 1段積モルタル刷毛引H100											

本 土木建築課倉庫 内部仕上表												
階数	室名	床		幅木		壁		天井		天井高	廻縁	備考
		仕上	下地	仕上	高さ	仕上	下地	仕上	下地			
本 土木建築課倉庫	倉庫	コンクリート		CBt 150 2段積	400	ベニア板 t 3貼	鉄骨柱 : C-75×45×3.2 抱合せ	ベニヤ板 t 3貼	鉄骨登り梁H-200×100 垂木C-100×50@600			

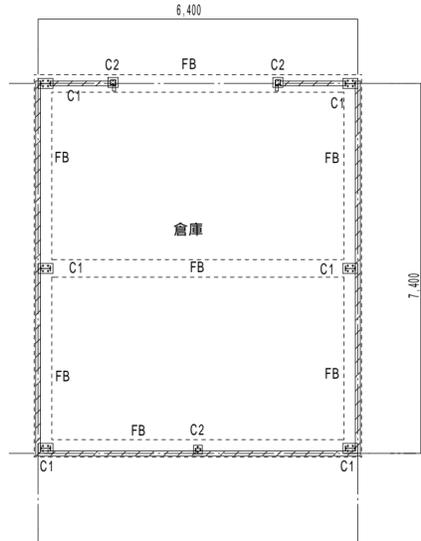
本 土木建築課倉庫 外部仕上表												
屋根	ベニア t 3下地の上亜鉛鉄板波板葺			S S	シャッター W3630 (1765+100+1765) ×H2700							
					シャッターボックス取付下地 トラスW3500H400 上桁C-75×45 下桁C-75×45							
軒裏	垂木C-100×50@600中波鉄板葺現し				斜材C-60×30 @455							
				AW-1	アルミ窓 W1700×H820 (フロート板ガラスt3) 3ヶ所 窓廻りC-100×50補強							
外壁	外壁 フレキシブル板貼 土台カバー亜鉛鉄板H100			AW-2	アルミ窓 W1700×H1700 (フロート板ガラスt3腰パネル) 1ヶ所 窓廻りC-100×50補強							
巾木	CB2段積モルタル刷毛引H100											
				錆	軒樋 塩ビ180角 縦樋 塩ビ100							

凡例	印は石綿分析の結果、石綿含有とされた建材を示す	設計	有限会社 一級建築士事務所 コア建築事務所	TITLE	京丹波町役場旧庁舎解体	工事設計図	DATE	2024. 03.	COA	有限会社 コア建築事務所	NO.	A-98
			一級建築士事務所 京都府(03A)第00632号 一級建築士登録 第187707号 管理建築士 山口修史	NAME	本 上下水道課倉庫、本 土木建築課倉庫 仕上表		SCALE	/	CHECK	PLAN	DRW	105

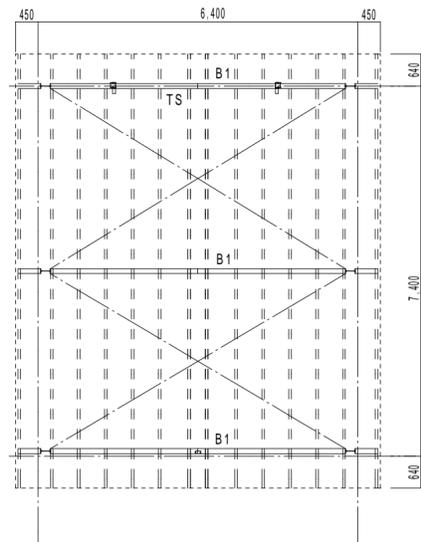
平面図



基礎伏図



梁・小屋伏図

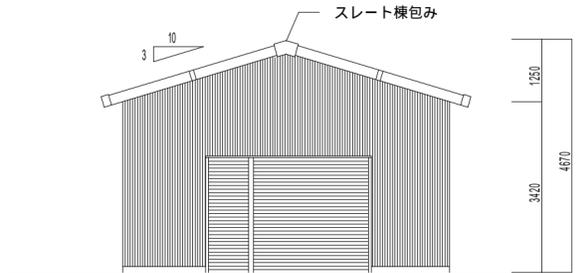


面積表	本 (倉庫棟3)	47.36
	1層 7.400 * 6.400	= 47.3600

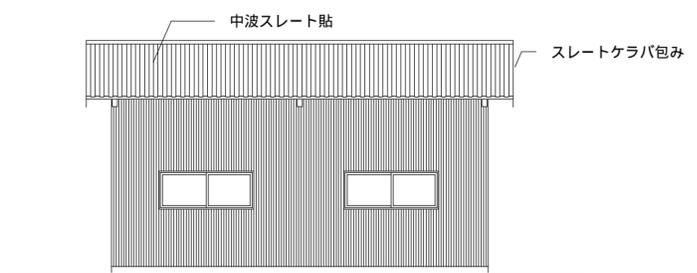
本 上下水道課倉庫

凡 例					
符号	内 容		符号	内 容	
C1	鉄骨柱	鉄骨柱：H-200×100×6			
C2	鉄骨柱	鉄骨柱：C-100×50×3.2			
CB種	壁	壁：CB t150積み (1段) を示す			
C1	基礎	鉄筋コンクリート400×350H600 ベースプレート300×200 A.BOLT4-13 L=300	本 土木建築課倉庫		外壁：鉄骨造 横胴縁下地 小波鉄板貼
C2	基礎	鉄筋コンクリート300×350H600 ベースプレート200×200 A.BOLT2-13 L=200			屋根：鉄骨造 母屋 中波スレート板葺
FB	地中梁	地中梁：鉄筋コンクリート350×H600 上端筋3-D16 下端筋3-D16 スターラップD10@200			巾木：CB積み (1段) モルタル刷毛引H100
土間コンクリート		鉄筋コンクリート厚130 ワイヤメッシュ6 @150 砕石厚150			
B1	登 梁	鉄骨梁：H-200×100×6 仕口PL-350 程度			
TS		トラス H400 陸材上部：C-100×50×3.2 陸材下部：C-100×50×3.2 ラチ材：C-100×50×3.2 仕口PL-400×500程度			
〓	ブレース	水平・垂直ブレース 9			
〓	胴 縁	胴縁：C-100×50×3.2 @750程度 北側 木胴縁35 3本			
〓	母 屋	母屋：C-100×50×3.2 @500程度			

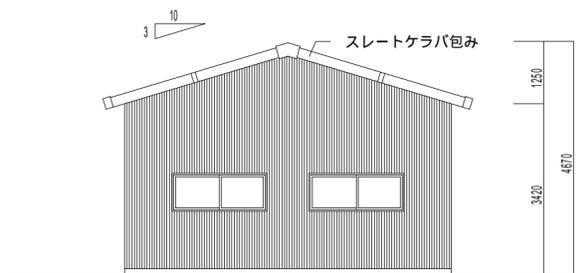
符号	形状	数量	AW1	鉄骨外付け引違い窓	4ヶ所
位置		倉庫			
姿図					
材料・仕上		アルミ B-2種 アングルピース付			
見込		70			
硝子		型板ガラス14			
金物		標準金物一式			
備考					
符号	形状	数量	SS1	スチールシャッター	1ヶ所
位置		倉庫			
姿図					
材料・仕上		スチール			
見込					
硝子					
金物		標準金物一式			
備考					



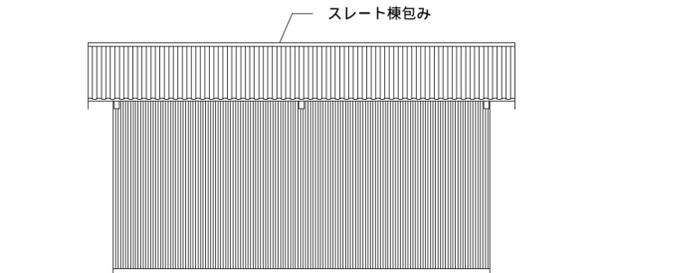
北面立面図



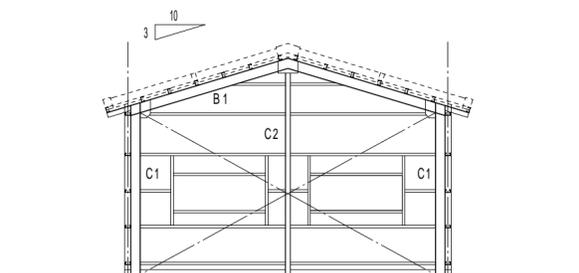
東面立面図



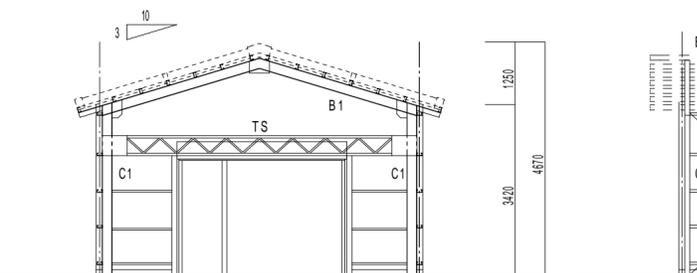
南面立面図



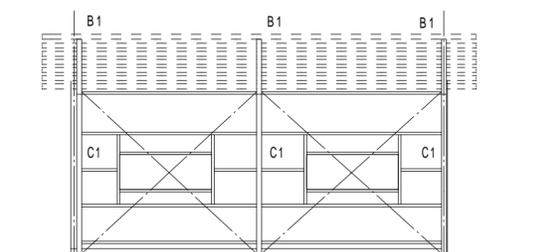
西面立面図



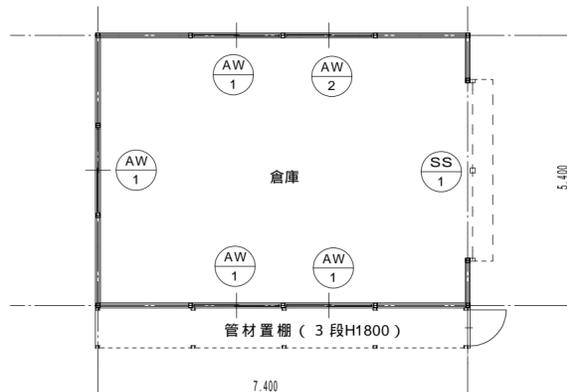
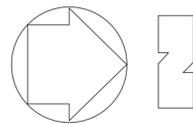
南面軸組図



北面軸組図



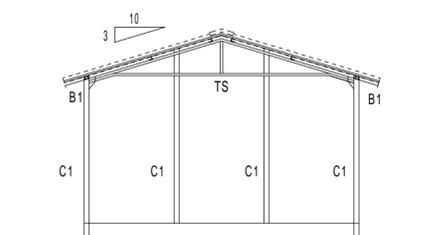
東面軸組図



平面図

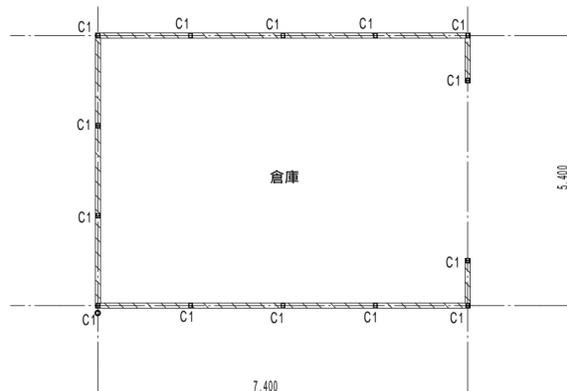
面積表	本 (倉庫棟4)	39.96
1階	7.400 × 5.400	= 39.9600

本 土木建築課倉庫

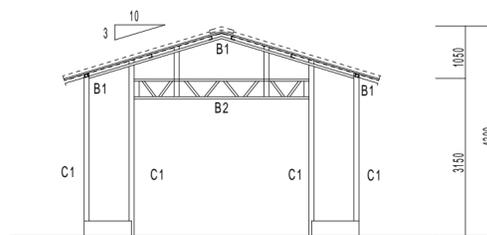


南面軸組図

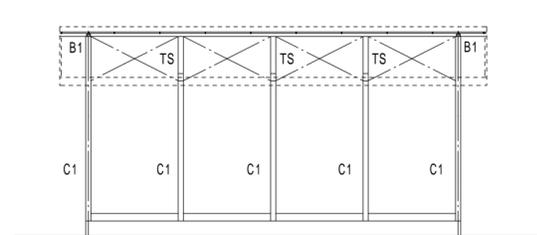
凡 例		符号	内 容	符号	内 容
C1	鉄骨柱	鉄骨柱	C-75×45×3.2 抱合せ		ブレース：水平・垂直ブレース 9
	CB積	壁	CB t100積み (2段) を示す		母屋 母屋：L-65×65×6 3本
C1	基礎	基礎	鉄筋コンクリート100×100H400 ベースプレート100 A.BOLT2-13 L=200		垂木 垂木：L-30×30×3 @900程度
	土間コンクリート		鉄筋コンクリート厚130 ワイヤメッシュ6 @150 砕石厚150		外壁：鉄骨造 フレキシブル板 t4貼
B1	外周梁	鉄骨梁	C-75×45×3.2 仕口PL-150 程度		屋根：鉄骨造 ベニア t3下地の 上 中波鉄板葺
B2	トラス	出入口鉄骨梁	H400 上部、下部C-75×45×3.2 ラチスC-45×45×3.2 @450		巾木：CB積み (2段)
TS		陸材	C-75×45×3.2 登り材：C-75×45×3.2 束材：C-75×45×3.2 仕口C-75×45×3.2抱合せ PL-200 程度		軒樋塩ビ180角 縦樋100



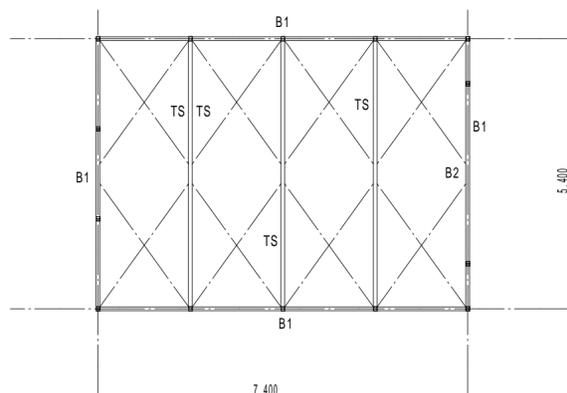
基礎伏図



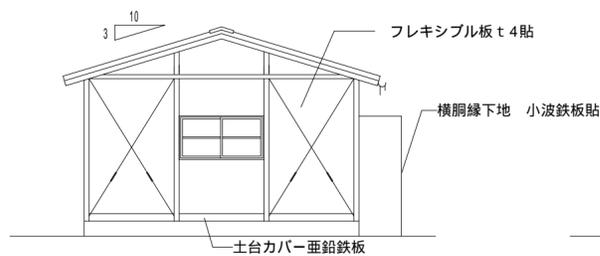
北面軸組図



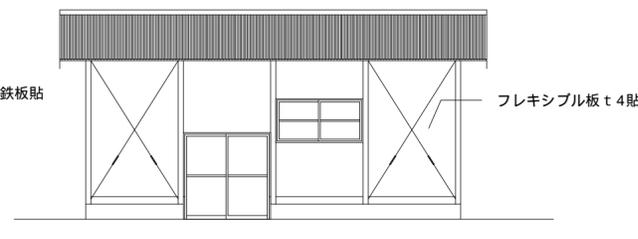
東面軸組図



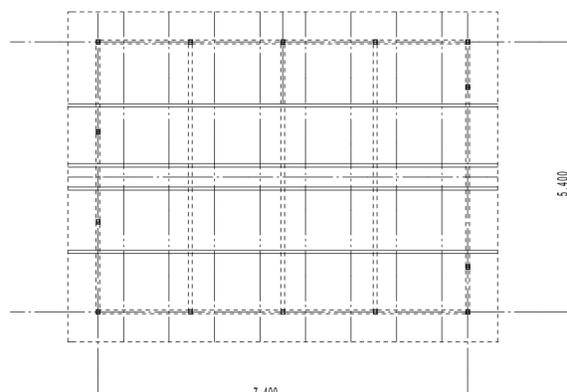
梁伏図



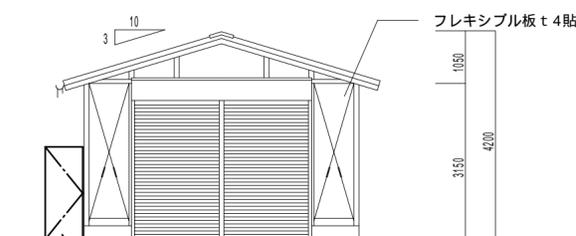
南面立面図



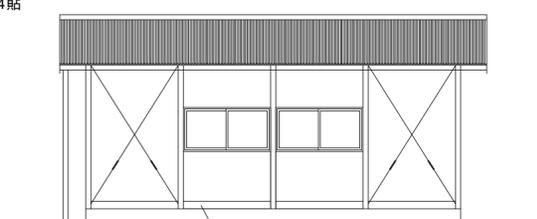
西面立面図



屋根伏図



北面立面図



東面立面図

符号	形状	数量		鉄骨外付け引違い窓	3ヶ所
位置		倉庫			
姿図					
材料・仕上		アルミ B-2種 アングルピース付			
見込		70			
硝子		フロート板ガラス13			
金物		標準金物一式			
備考					
符号	形状	数量		鉄骨外付け引違い窓	1ヶ所
位置		倉庫			
姿図					
材料・仕上		アルミ B-2種 アングルピース付			
見込		70			
硝子		フロート板ガラス13 腰 パネル			
金物		標準金物一式			
備考					
符号	形状	数量		スチールシャッター	1ヶ所
位置		倉庫			
姿図					
材料・仕上		スチール			
見込					
硝子					
金物		標準金物一式			
備考					

凡例 印は石綿分析の結果、含有とされた建材を示す

設計 **有限会社 コア建築事務所**
 一級建築士事務所 京都府 (03A) 第00632号
 一級建築士登録 第187707号 管理建築士 山口修史

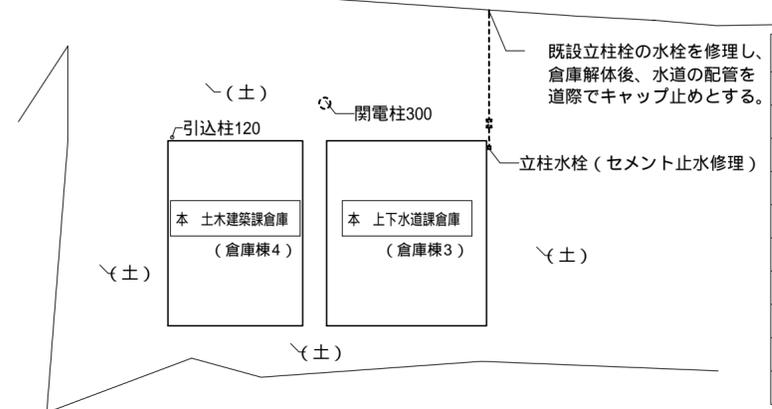
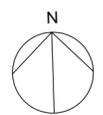
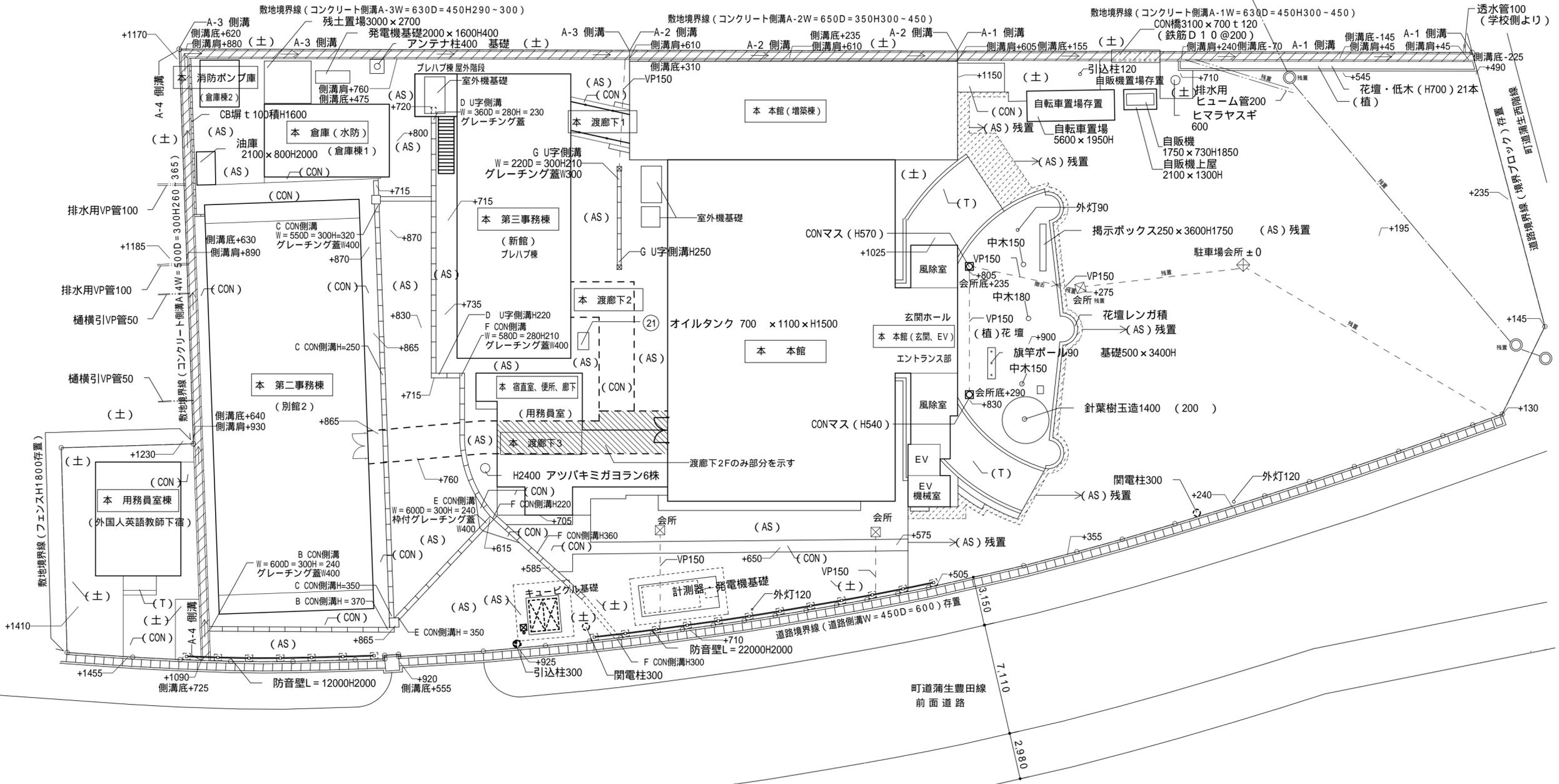
TITLE **京丹波町役場旧庁舎解体 工事設計図**
 NAME **本 土木建築課倉庫 平面図・立面図・建具リスト・各伏図・軸組図**

DATE 2024. 03.
 SCALE 1/100

COA 有限会社 **コア建築事務所**

CHECK PLAN DRW

NO. A-100
 105



側溝： W = 外側寸法、D = 内側寸法、H = 深さ

符号	撤去内容	符号	撤去内容	符号	撤去内容	符号	撤去内容
	花壇・低木 (H700) 21本		キュービクル基礎	(21)	オイルタンク 700 × 1100 × H1500	C	コンクリート側溝撤去 W = 550D = 300H = 320 ~ 350
	ヒマラヤスギ600		計測器・発電機基礎			D	U字側溝撤去 W = 360D = 280H = 220 ~ 230
	掲示ボックス250 × 3600H1750		残土置場3000 × 2700			E	コンクリート側溝撤去 W = 600D = 300H = 240 ~ 350
	中木150		防音壁L = 22000H2000			F	コンクリート側溝撤去 W = 580D = 280H210 ~ 300
	中木150		防音壁L = 12000H2000			G	U字側溝撤去 W = 220D = 300H210 ~ 250
	中木180		油庫2100 × 800H2050	A-1	コンクリート側溝撤去新設 W = 630D = 450H300 ~ 450	(AS)	アスファルト舗装 表層 t 35 + 路盤 t 150
	針葉樹玉造1400 (200)		CB塀 t 100積H1600	A-2	コンクリート側溝撤去新設 W = 650D = 350H300 ~ 450	(CON)	コンクリート舗装 t 120程度
	旗竿ポール90 基礎500 × 3400H		H2400 アツパキミガヨラン6株	A-3	コンクリート側溝撤去新設 W = 630D = 450H290 ~ 300	(土)	土・砕石
	発電機基礎2000 × 1600H400		会所マス 600 × 600 H570・H540 コンクリート蓋	A-4	コンクリート側溝撤去新設 W = 500D = 300H260 ~ 365	(T)	タイル貼
	アンテナ柱400 基礎		玄関花壇 レンガ積D210 × t 60 × 7段	B	コンクリート側溝撤去 W = 600D = 300H = 240 ~ 370	(植)	植込み

<p>花壇・低木 (H700) 21本 1/30</p> <p>断面図</p> <p>断面図</p>	<p>ヒマラヤスギ600 H15000程度撤去 (抜根まで) 1/100</p> <p>幹周 2050</p> <p>姿図</p>	<p>掲示ボックス250×3600H1750 1/50</p> <p>断面図</p> <p>製品色調:生地(ヘアライン仕上げ) 本体:ステンレス SUS304 (t=1.5) 骨材:ステンレス (t=1.5~2.0) 掲示ボード:鋼板+PP+鋼板 (t=3.0) マグネットタイプ(ホワイト) 保護板:強化ガラス (t=5.0) 照明:LED (40W形×1灯) / 100V 自動点滅器付 錠前:プッシュ錠(キー付) 製品重量:360kg ベースプレート:SS400 (t=9.0)</p>	<table border="1"> <tr> <td>中木150 撤去(抜根まで)</td> <td>中木150 撤去(抜根まで)</td> </tr> <tr> <td>アメリカハナミズキ 幹周 500 H5000</td> <td>アメリカハナミズキ 幹周 510 H5000</td> </tr> <tr> <td>中木180 撤去(抜根まで)</td> <td>針葉樹玉造200 撤去(抜根まで)</td> </tr> <tr> <td>アメリカハナミズキ 幹周 570 H5000</td> <td>ヒマラヤスギ 幹周 1400 H5000</td> </tr> <tr> <td>H2400 6株 撤去(抜根まで)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アツバキミガヨラン H2400</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">② オイルタンク 700 × 1100 × H1500 (鋼製) 1/50</td> </tr> </table>	中木150 撤去(抜根まで)	中木150 撤去(抜根まで)	アメリカハナミズキ 幹周 500 H5000	アメリカハナミズキ 幹周 510 H5000	中木180 撤去(抜根まで)	針葉樹玉造200 撤去(抜根まで)	アメリカハナミズキ 幹周 570 H5000	ヒマラヤスギ 幹周 1400 H5000	H2400 6株 撤去(抜根まで)		アツバキミガヨラン H2400		② オイルタンク 700 × 1100 × H1500 (鋼製) 1/50	
中木150 撤去(抜根まで)	中木150 撤去(抜根まで)																
アメリカハナミズキ 幹周 500 H5000	アメリカハナミズキ 幹周 510 H5000																
中木180 撤去(抜根まで)	針葉樹玉造200 撤去(抜根まで)																
アメリカハナミズキ 幹周 570 H5000	ヒマラヤスギ 幹周 1400 H5000																
H2400 6株 撤去(抜根まで)																	
アツバキミガヨラン H2400																	
② オイルタンク 700 × 1100 × H1500 (鋼製) 1/50																	
<p>旗竿ポール90 基礎500×3400×H100 (GLよりの高さ) 1/100</p> <p>断面図</p>	<p>発電機基礎2000×1600×H400 (GLよりの高さ) 1/50</p> <p>断面図</p> <p>キュービカル基礎2300×2400H300 (GLよりの高さ) 1/50、1/100</p> <p>断面図</p> <p>平面図</p>	<p>アンテナ柱400 基礎 900×900×H100 (GLよりの高さ) 1/50</p> <p>断面図</p>	<p>計測器・発電機基礎2000×5000×H300 (GLよりの高さ) 1/50、1/100</p> <p>断面図</p> <p>平面図</p> <p>残土置場3000×2700 3方境界ブロック120×120×600 2段積み / 50</p> <p>残土H500程度撤去</p>														

印は石綿分析の結果、石綿含有とされた建材を示す

設計 有限会社 コア建築事務所
 一級建築士事務所 京都府(03A)第00632号
 一級建築士登録 第187707号 管理建築士 山口修史

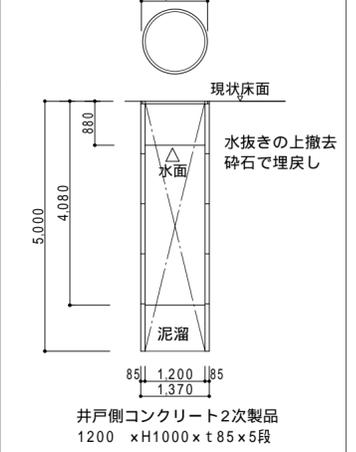
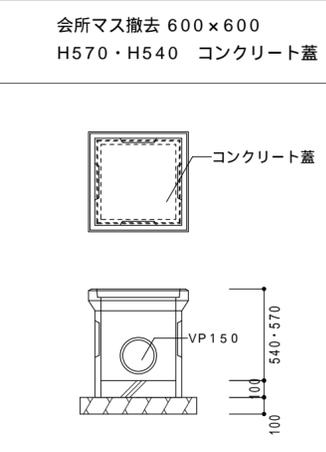
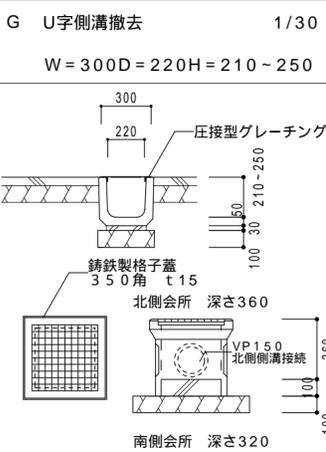
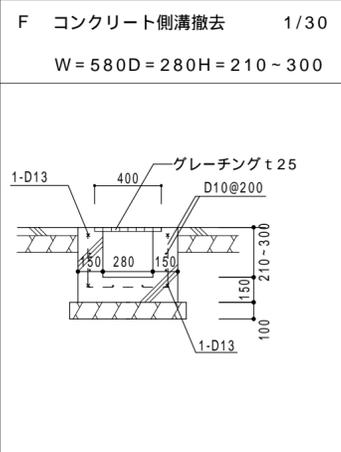
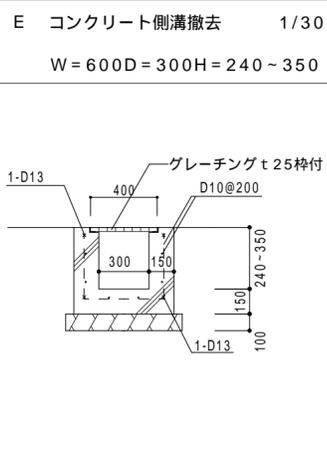
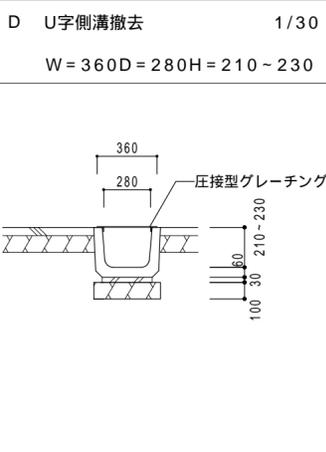
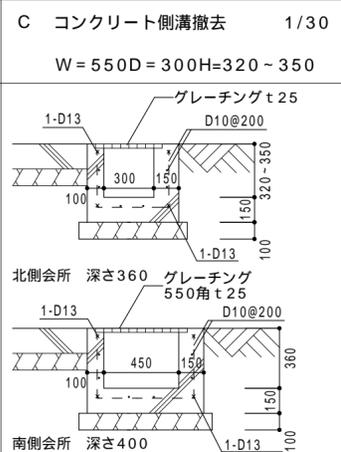
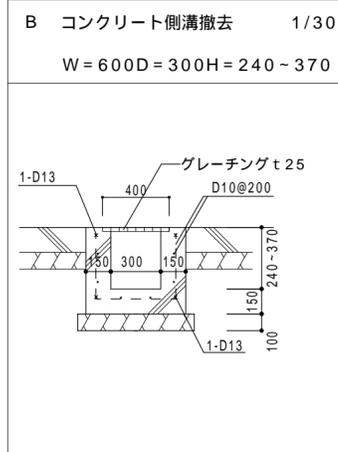
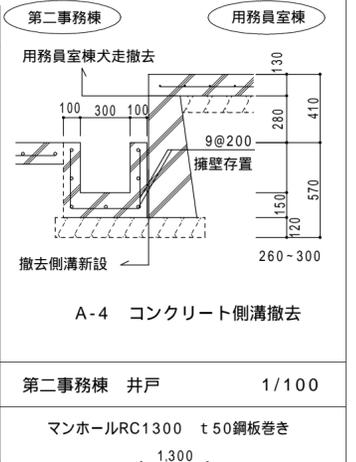
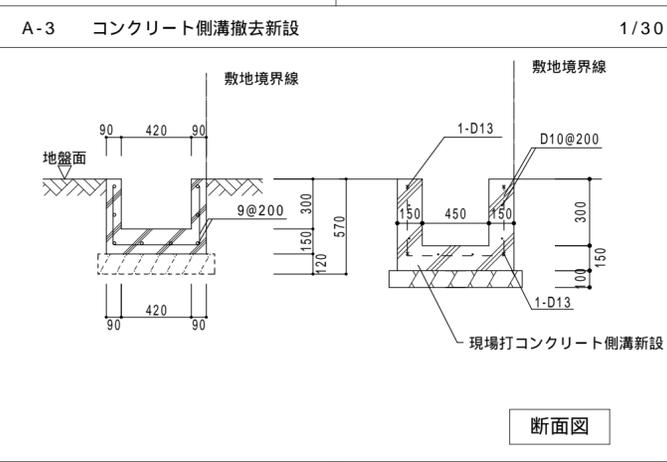
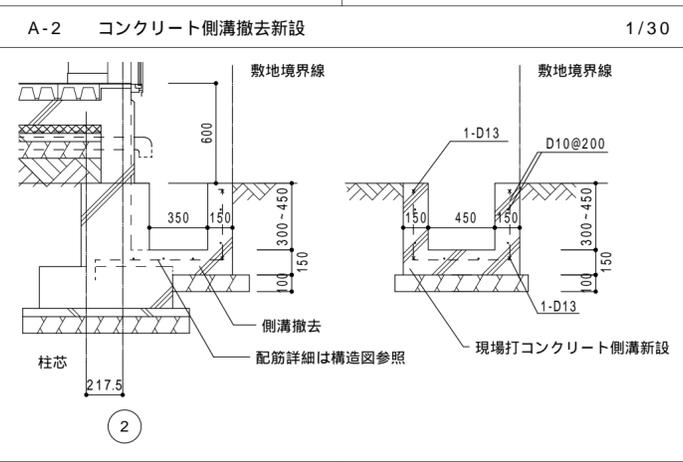
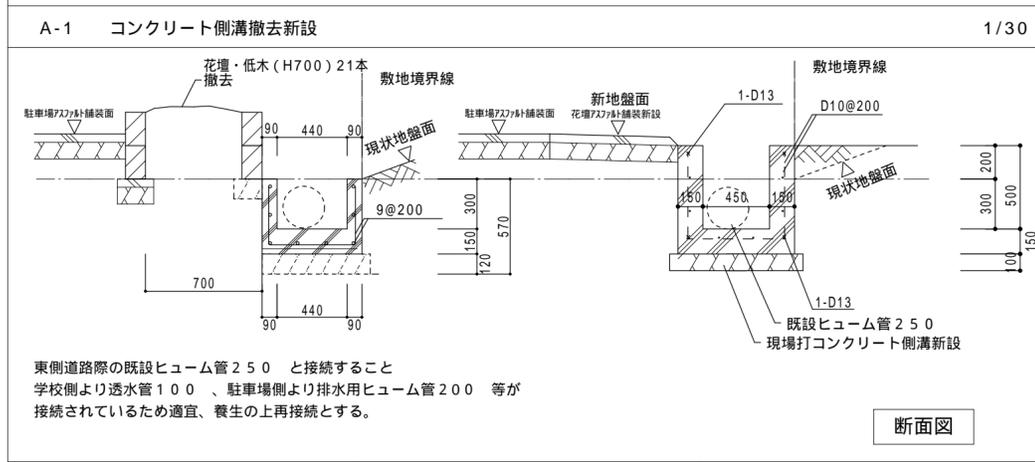
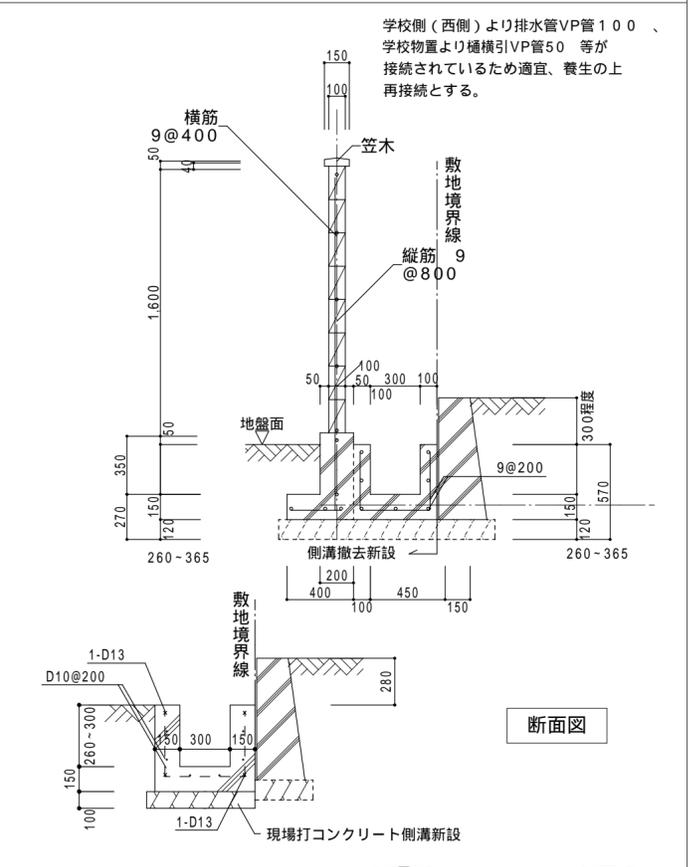
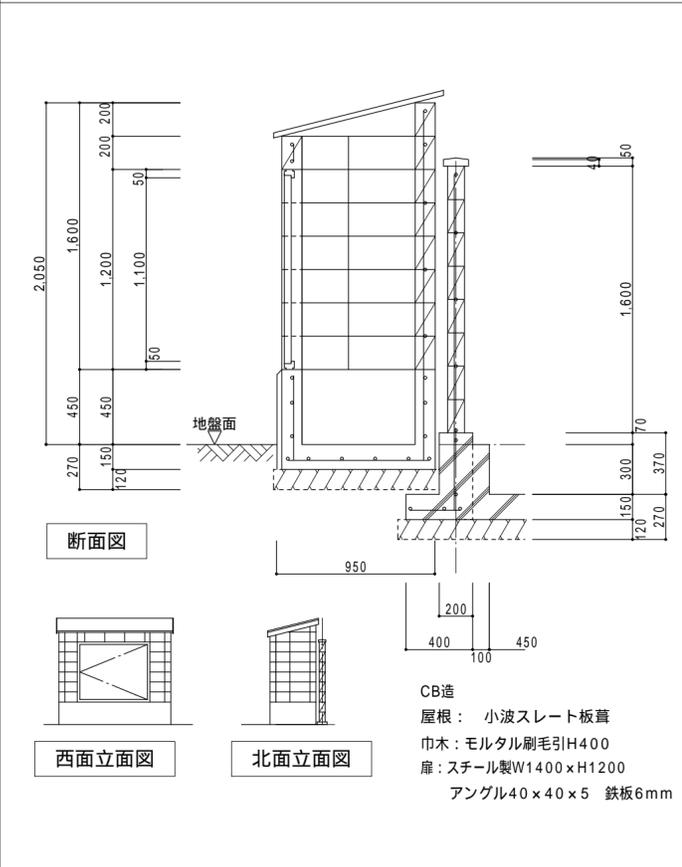
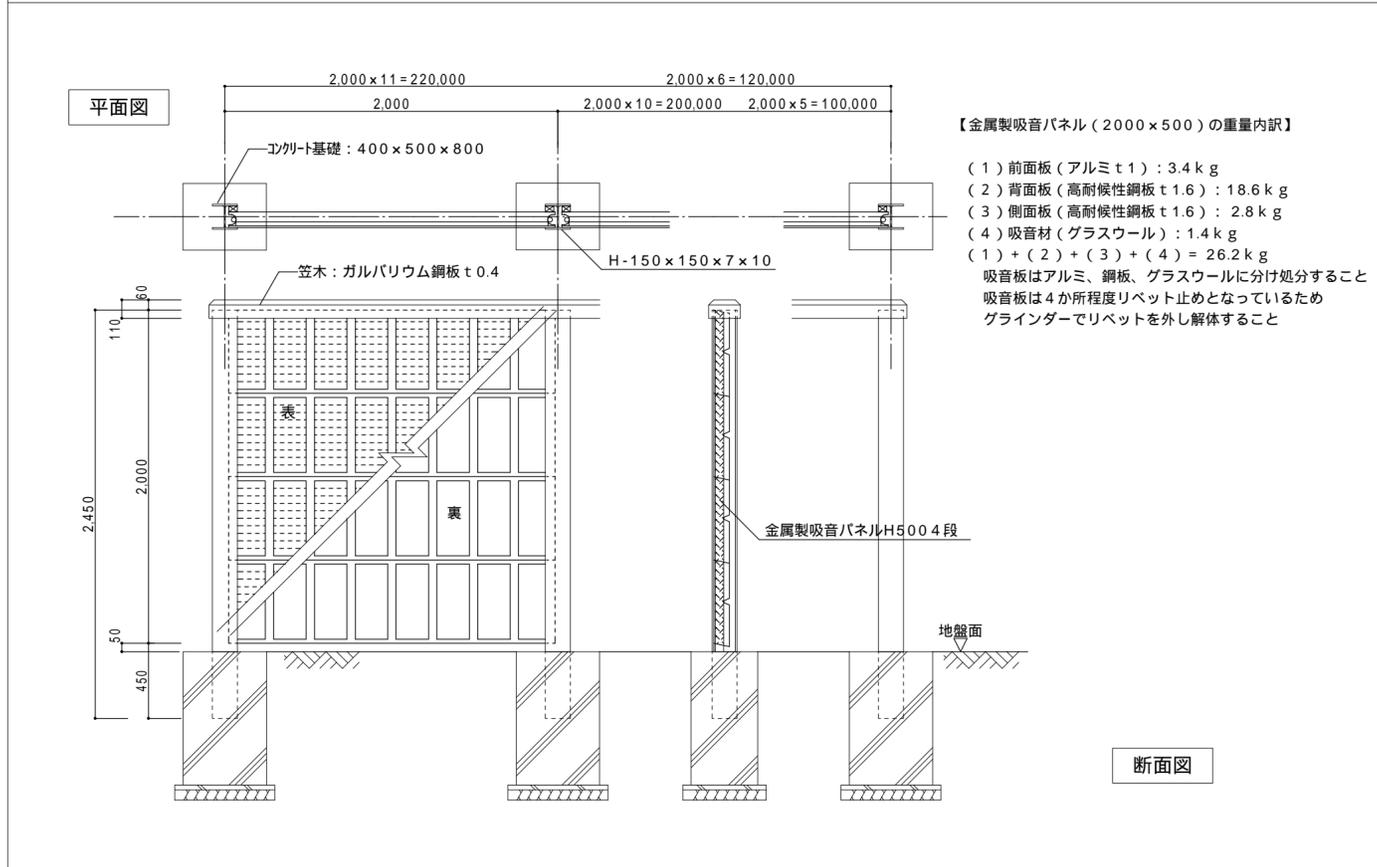
TITLE 京丹波町役場旧庁舎解体
 NAME 外構撤去詳細図-1

工事設計図

DATE 2024. 03.
 SCALE 1/30, 50, 100

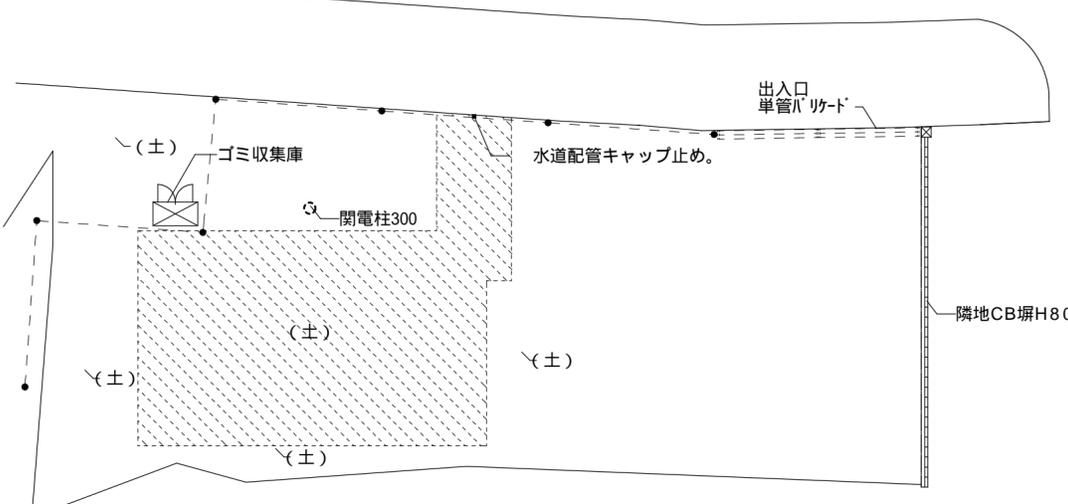
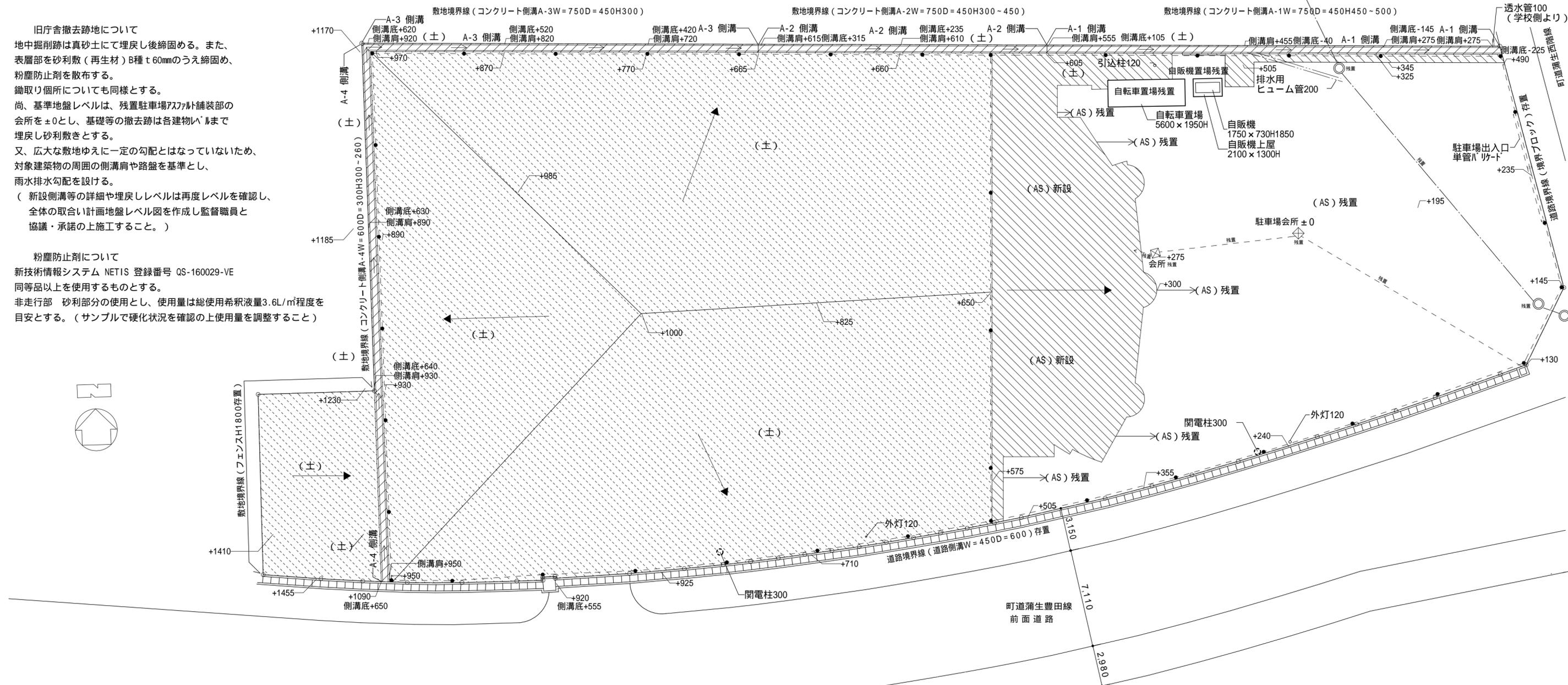
CHECK PLAN DRW
 COA 有限会社 コア建築事務所

NO. A-102
 105



旧庁舎撤去跡地について
 地中掘削跡は真砂土にて埋戻し後締固める。また、表層部を砂利敷（再生材）B種 t 60mmのうえ締固め、粉塵防止剤を散布する。
 鉤取り箇所についても同様とする。
 尚、基準地盤レベルは、残置駐車場アスファルト舗装部の会所を±0とし、基礎等の撤去跡は各建物レベルまで埋戻し砂利敷きとする。
 又、広大な敷地ゆえに一定の勾配とはなっていないため、対象建築物の周囲の側溝肩や路盤を基準とし、雨水排水勾配を設ける。
 （新設側溝等の詳細や埋戻しレベルは再度レベルを確認し、全体の取合い計画地盤レベル図を作成し監督職員と協議・承諾の上施工すること。）

粉塵防止剤について
 新技術情報システム NETIS 登録番号 QS-160029-VE
 同等品以上を使用するものとする。
 非走行部 砂利部分の使用とし、使用量は総使用希釈液量3.6L/m²程度を目安とする。（サンプルで硬化状況を確認の上使用量を調整すること）



側溝： W=外側寸法、D=内側寸法、H=深さ

符号	撤去後内容	符号	撤去後内容
	敷地周囲コンクリート側溝新設（既設仕様程度）	A-1	コンクリート側溝新設 W=750D=450H450~500
	アスファルト舗装新設	A-2	コンクリート側溝新設 W=750D=450H300~450
	表層部砂利敷舗装新設（真砂土にて埋戻し、表層部砂利敷き粉塵防止剤散布）	A-3	コンクリート側溝新設 W=750D=450H300
		A-4	コンクリート側溝新設 W=600D=300H260~300
	敷地勾配	側溝	コンクリート側溝の排水勾配は1/100以上とする。
	既設アスファルト舗装残置		
	既設汚水樹及び汚水管残置（中学校屋外便所より）		
	既設会所、VP100 排水管残置（AS駐車場）	(AS)	アスファルト舗装 表層 t 35 + 路盤 t 150
	整地後敷地周囲仮囲い（2段フック+ブスチック @10m、トラロープ2段張り）	(CON)	コンクリート舗装 t 120程度
	駐車場出入口単管レール L4000 2ヶ所 道向かい2ヶ所	(土)	土・砕石
		(T)	タイル貼
		(植)	植込み

レベル関係は現状のレベルを示す。
 駐車場会所天端を±0とする。+*、-*は駐車場会所天端よりのレベルを示す。

設計 **有限会社 コア建築事務所**
 一級建築士事務所 京都府(03A)第00632号
 一級建築士登録 第187707号 管理建築士 山口修史

TITLE **京丹波町役場旧庁舎解体**
 NAME **撤去後配置図**

工事設計図 DATE 2024. 03.
 SCALE 1/200 CHECK PLAN DRW NO. A-105
COA 有限会社 **コア建築事務所**